

株式会社サテライトオフィス

サテライトAI・経理部支援AIシリーズ



経営理念

～私たちが最上位で実現したいこと～

クラウドとAIのチカラで より便利な世の中へ！

サテライトオフィスの社名の由来

会社設立当時は、クラウドというキーワードもなく、サテライト環境（リモート環境）で仕事ができるのか？できるようにしたい！というメンバーの熱望＆希望が私どもの原点です。今では、ほぼ全ての分野でクラウド化が進み、パソコンやタブレット、スマートフォンがあれば、いつでも、どこでも仕事や勉強ができる環境が整っています。クラウドのチカラで、もっと便利に喜ばれるサービスを提供したい、という思いです。

会社紹介：サテライトオフィス

社 名	株式会社サテライトオフィス
設 立	1998年7月
資本金	70,000,000円
代表者	代表取締役社長 原口 豊
社員数	連結200名（海外子会社含む）
所在地	〒135-0016 東京都江東区東陽4-3-1 東陽町信栄ビル4 F
連絡先	TEL：050-5835-0396（代表）／ FAX：050-6861-2893 E-Mail：contact-info@sateraito.co.jp

概 要

サテライト環境で企業様をビジネス支援するサービスを展開しています。Google Workspaceなどのクラウドコンピューティングに特化し、SaaS型サービスのビジネス支援を展開しております。また、オフショア拠点として、ベトナムに現地100%子会社（サテライトオフィス・ベトナム）を設立し、オフショア開発の業務を推進！ロボット・IoTビジネスも拡大中です。

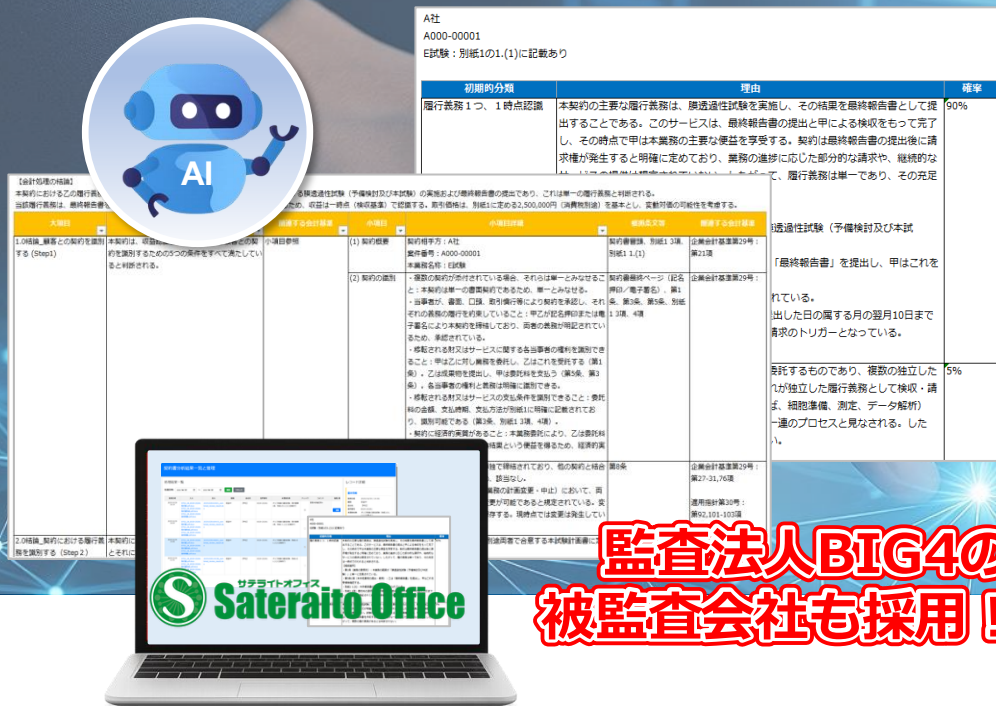
関連会社

株式会社ネクストセット（100%子会社）
株式会社サテライトオフィス・ベトナム（100%子会社）
株式会社コードラバーズ・ハノイ（80%子会社）
株式会社サテライトソリューションズ（100%子会社）
株式会社ライオニス（50%子会社）

サテライトオフィスグループ



会計専門性に長けた熟練プロフェッショナルAI



ポジションペーパー作成を 自動化し決算品質向上

会計AIが決算力を加速&向上

監査対応とコストをWで効率化

**監査法人BIG4の
被監査会社も採用！！**

サテライトAI・経理部支援AIシリーズ

⇒ 新収益認識基準に関するポジションペーパー作成機能

会計士でも非常に時間を要する契約書の会計論点整理をAIが自動化。収益認識のポジションペーパードラフトを高精度に生成し経理担当者の作業、および会計責任者のレビュー時間を大幅に削減することで、決算業務の効率化と外注費削減を同時に実現します。

業務委託契約書

AI解析

PDF Word

基本契約書、個別契約書
個別発注書・計画書 など



A社
A000-00001
E試験：別紙1の1.(1)に記載あり

収益ポジションペーパーのExcel作成

初期分類	理由	確率
履行義務 1つ、1時点認識	本契約の主要な履行義務は、譲渡性試験を実施し、その結果を最終報告書として提出することである。このサービスは、最終報告書の提出と甲による検収をもって完了し、その時点で甲は本業務の主要な便益を受用する。契約は最終報告書の提出後に請求権が発生すると明確に定められており、業務の進捗に応じた部分的な請求や、継続的なサービスの提供は想定されていない。したがって、履行義務は単一であり、その充足は一時点で行われると判断される。	90%

新収益認識基準に関する
ポジションペーパー

収益認識ポジションペーパー(PP)作成の課題をAIが解決します！



契約件数が多く、決算時の
会計判断が毎回逼迫している



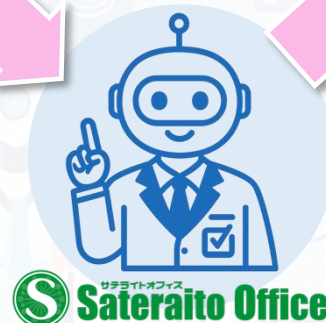
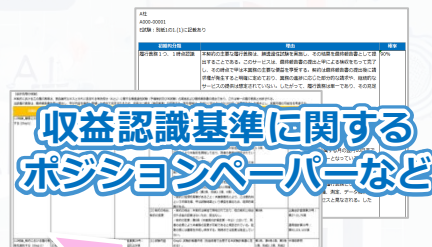
監査対応のPP作成が負担となり
社内のリソースを圧迫している



英文契約の読解や外注費が
大きなコスト負担になっている



PP作成の論点整理が多く
作成に多くの時間を要する



収益ポジションペーパーなどの
ドラフトをExcelで自動生成
担当はレビューに専念可能！





手元のPCで簡単操作！処理はパソコン内で実行されます

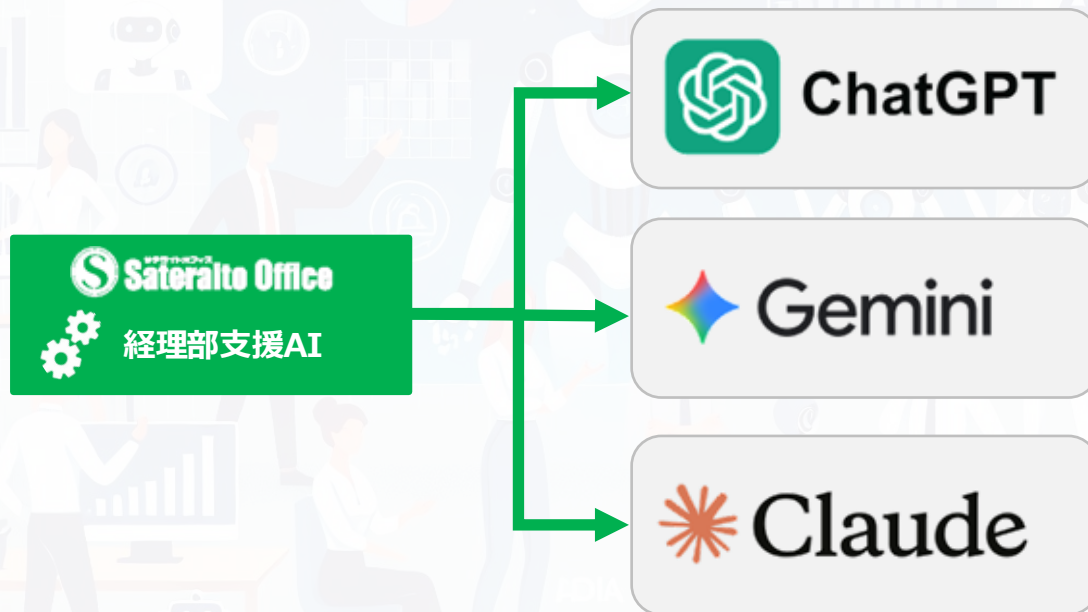
Webアクセスやログインは不要。PC内で実行するので直感的に操作できます。
解析処理ではクラウドAIを利用しますがデータの保存・学習・二次利用はされません。





ChatGPT、Gemini、ClaudeなどマルチLLMに対応

複数のLLMモデルから選択して利用でき、モデルごとに回答の傾向や表現が異なります。そのため用途や好みに応じて出力結果を比較し最適な回答を探ることが可能です。





出力レポートイメージ

初期的分類	理由	確率
履行義務 1つ、1時点認識	本契約の主要な履行義務は、膜透過性試験を実施し、その結果を最終報告書として提出することである。このサービスは、最終報告書の提出と甲による検収をもって完了し、その時点で甲は本業務の主要な便益を享受する。契約は最終報告書の提出後に請求権が発生すると明確に定めており、業務の進捗に応じた部分的な請求や、継続的なサービスの提供は想定されていない。したがって、履行義務は単一であり、その充足は一時点で行われると判断される。 【根拠箇所】	90%
履行義務複数、1時点認識	本契約は「膜透過性試験」という単一の業務を委託するものであり、複数の独立したサービスやフェーズが明確に区別され、それぞれが独立した履行義務として検収・請求される規定がない。試験の各ステップ（例えば、細胞準備、測定、データ解析）は、最終的な報告書を作成するための不可分な一連のプロセスと見なされる。したがって、複数の履行義務があるとは判断されない。	5%
履行義務 1つ、期間認識	本業務は、特定の試験の実施という性質上、顧客が乙の義務履行と同時に便益を享受するものではない。また、乙の履行により顧客が支配する資産が生成されるわけでもない。さらに、乙が業務を中断した場合に、そこまでの履行部分について強制的に対価を収受できる明確な権利が契約には定められていない（請求は最終報告書の提出に紐づいている）。したがって、期間に基いて対価を認識する条件は満たさない。	5%
ト	ト	0%

履行義務を視点とした
認識のサマリと確率
確率からレビュー者の直感的な
理解を促します

不足情報および
実務担当者への質問リスト
契約書等のインプットだけで
は判断不能な確認箇所を事前
に提示します

不足情報（実務担当者への質問）
「測定条件のセットアップ②」を実施しない場合の判断は、どう行うのか？（変動対価の確定時期）
「本試験計画書」の内容は、本契約締結後いつまでに合意されるのか？
「その他成果物」として具体的に何を提出する予定か？（本試験計画書に記載される内容）
甲による「本件報告書」の確認において疑義が生じた場合、再実施の範囲や費用負担について詳細な取り決めはあるか？
本件報告書提出後の甲による検収プロセス（「疑義がある場合は乙に通知」）において、検収完了とみなされる具体的な条件は何か？



出力レポートイメージ

【会計処理の結論】

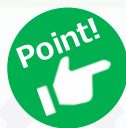
本契約における乙の履行義務は、食品素材エキスとそれに含まれる有効成分（KとL）に関する膜透過性試験（予備検討及び本試験）の実施および最終報告書の提出であり、当該履行義務は、最終報告書を甲に提出し、甲が内容を確認し受領した時点で充足されるため、収益は一時点（検収基準）で認識する。取引価格は、別紙1に定める2,500円（税別）と見なされる。

大項目	大項目詳細	関連する会計基準	小項目
1.0結論_顧客との契約を識別する (Step1)	本契約は、収益認識会計基準における顧客との契約を識別するための5つの条件をすべて満たしている」と判断される。	小項目参照	(1) 契約概要 契約相手方：A社 案件番号：A000-00001 本業務名称：E試験 (2) 契約の識別 ・複数の契約が添付されている場合、それらを単一とみなせる。

関連する契約書条文、及び
会計基準の条項を表示
レビュー観点の明示と監査
説明の効率化を推進

小項目	小項目詳細	根拠条文等	関連する会計基準
(1) 契約概要	契約相手方：A社 案件番号：A000-00001 本業務名称：E試験	契約書冒頭、別紙1 3項、別紙1 1,(1)	企業会計基準第29号：第21項
(2) 契約の識別	・複数の契約が添付されている場合、それらは単一とみなせること；本契約は単一の書面契約であるため、単一とみなせる。 ・当事者が、書面、口頭、取引慣行等により契約を承認し、それぞれの義務の履行を約束していること；甲乙が記名押印または電子署名により本契約を締結しており、両者の義務が明記されているため、承認されている。	契約書最終ページ（記名押印／電子署名）、第1条、第3条、第5条、別紙1 3項、4項	企業会計基準第29号：
(3) 契約の結合、契約の変更	・移転される財又はサービスに関する各当事者の権利を識別できること；甲は乙に対し義務を委託し、乙は ・契約の結合：本契約は単独で締結されており、他の契約と結合される旨の記載はないため、該当なし。 ・契約の変更：第8条（本業務の計画変更・中止）において、両者の合意により本業務の変更が可能であると規定されている。変更の際には書面を作成し保存する。現時点では変更は発生していない。	第8条	企業会計基準第29号：第27-31,76項
(1) 試験内容	Step0: 試験計画書作成（別途両者で合意する本試験計画書に定める）。 Step1: 試験実施（食品素材エキスとそれに含まれる有効成分（KとL）に関する膜透過性試験（予備検討及び本試験）を実施。具体的には、Gでの膜透過試験（細胞、評価化合物数、標品の調液、透過性試験、細胞膜のIntegrity）、膜透過試験における薬物濃度測定（測定方法のセットアップ、サンプル測定）、ご要望に応じたエキス中の化合物濃度測定）。 Step2: 報告書作成（最終報告書を作成し提出）。	第1条、第4条1項、第5条1項、別紙1 2項、別紙2	適用指針第30号； 中項目参照

収益認識の観点から
検討すべき項目に基づき
契約書をチェック
BIG4監査法人にも説明
可能な網羅的項目を検討



履歴ビューア

過去の出力履歴は専用ビューアからも確認できます

契約書分析結果一覧と管理

処理結果一覧

処理日時: yyyy/mm/dd ~ yyyy/mm/dd 検索 リセット

処理日時	入力	出力	種類	会社名	案件番号	本業務名称	チェック	コメント	編集/更新
2025/10/29 16:19	基本契約書.pdf	20251029161921_combined_review_result.xlsx	収益PP	株式会社プリストル金属	MTL-04521	金属部材の量産供給契約	<input checked="" type="checkbox"/>	追加仕様書の確認が必要	編集
2025/10/29 16:04	基本取引契約書.pdf 個別契約書_20250120.pdf	20251029160415_combined_review_result.xlsx	収益PP	株式会社本宮水産	FSC-32109	水産加工品の定期納品：数量調整 条項あり	<input type="checkbox"/>	コメントなし	編集
2025/10/29 14:06	基本取引契約書.pdf 発注書_20250110.pdf 発注書_20250201.pdf	20251029140601_combined_review_result.xlsx	収益PP	一興谷商事株式会社	TRD-88372	サプライチェーン最適化支援サービス：定額課金	<input type="checkbox"/>	契約範囲が広いため注意 手数料計算の根拠要確認	編集
2025/10/29 11:41	共同開発基本契約書.docx 技術支援計画書.pdf 試薬供給個別契約書_20250315.pdf	20251029114138_combined_review_result.xlsx	収益PP	ウェスト薬品株式会社	E029-20281	医療機器販売＋保守：分離要素あり	<input type="checkbox"/>	コメントなし	編集

レコード詳細

基本情報

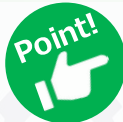
処理日時 2025/10/29 / 16:19
種類 収益PP
会社名 株式会社プリストル金属
案件番号 MTL-04521
本業務名称 金属部材の量産供給契約

ファイル情報

入力ファイル 基本契約書.pdf
出力ファイル 20251029161921_combined_review_result.xlsx

管理情報

チェック状況 完了
コメント 追加仕様書の確認が必要



履歴ビューア

処理結果一覧

処理日時: 2025/10/01 ~ 2025/10/28

検索

リセット

日付検索

担当者のチェック
コメント登録

基本情報

処理日時 2025/10/29 / 16:19
種類 収益PP
会社名 株式会社プリストル金属
案件番号 MTL-04521
本業務名称 金属部材の量産供給契約

ファイル情報

入力ファイル 基本契約書.pdf
出力ファイル 20251029161921_combined_re
view_result.xlsx

管理情報

チェック状況 完了
コメント 追加仕様書の確認が必要

入力資料、出力レポート
のリンク

経理部支援AIシリーズ 対応出力帳票

※一部開発中の内容も含まれます

新収益認識基準に関するポジションペーパードラフト

顧客層はサービス全体参照。医薬品業界向けからリリース。

今後卸売/小売業、その他業種ごとに展開予定

入力資料：基本契約書と個別契約書、個別発注書、個別計画書など

月次/年度比較分析のドラフト

入力資料：BS, PL, 月次推移表, 総勘定元帳, 明細など

会計/税務基準の最新情報確認ボット

入力資料：税務通信・経理財務などの業界紙、EY等のBIG4監査法人、国税HPなど

新リース基準に関するポジションペーパードラフト

顧客層はサービス全体参照。医薬品業界向けからリリース。

今後卸売/小売業、その他業種ごとに展開予定

入力資料：基本契約書と個別契約書、個別発注書、個別計画書など

ご利用料金

月額 (税抜)

¥30,000

- ・ 初期費用はかかりません
- ・ 発行するレポート出力数に制限はありません
- ・ トライアルも無償です



お問合せ先



お問い合わせフォーム

<https://www.sateraito.jp/contact/index.html>



お電話でのお問い合わせ

050-5835-0396



代表 公認会計士 加藤勲

AI関連実績

- 日本ディープラーニング協会E資格2022保有
- AI執筆：「企業実務」にて、管理部門に関するAI記事を執筆
- AI利活用基礎支援：セキュアな生成AI導入/利活用支援の実績多数。主に経理財務、経営企画、総務、人事等の管理部門を横断的にご支援
- AI利活用応用支援：2022年より人間は最終承認のみを担う“AI経理部長”の実現に向け、大手会計ソフト会社と共に、次世代汎用会計AIの研究開発を継続
- 会計×AIの先端情報を、事務所HPでほぼ毎日配信中
<https://isaocpa.com/topics/>

略歴

- BIG 4 金融事業部での会計監査業務を経て、大手総合コンサルティングファームにて先端技術導入支援、業務改善コンサルティングに従事
- グローバル製造会社にてグローバル決算と改善、経理業務の海外BPO、RPA導入に従事後、2018年にISA O国際公認会計士事務所を開業し、以下を中心に活動
会計：上場会社の経理部長/CFO代行、海外子会社決算支援等
コンサル：BPR、AI/RPA導入支援、海外出張も含む国際会計コンサルティング
- 2025年にAI分野のニーズ拡大を受け、既存のAI/DXコンサル機能を分離し、AI領域に特化したコンサルティング体制を強化すべくISA O株式会社を新設

代表現職

- 公認会計士
- ISA O国際公認会計士事務所代表/ISA O株式会社代表取締役

Sateraito ~ for your best solution



認定ソリューション開発パートナー

株式会社サテライトオフィス
〒135-0016
東京都江東区東陽4-3-1
東陽町信栄ビル4F
TEL : 050-5835-0396 (代表)
FAX : 050-6861-2893
E-Mail : contact-info@sateraito.co.jp